



世界緑内障週間

緑内障発見のための啓発運動期間



2018年3月11日(日)-17日(土)

ライトアップ in グリーン運動



Light Up in Green Campaign

緑内障は、**早期発見** **継続治療** が大切です。

緑内障は、日本では中途失明原因第1位の進行性の疾患です。緑内障による失明を防ぐには、「早期発見」し「継続治療」を行なうことが大切です。自覚症状が無くても40歳を超えたら眼の定期検診を受けましょう。世界緑内障週間には、緑内障の事を知っていただくために、世界中でいろいろな活動が行われます。日本緑内障学会では、この期間に啓発活動の一つとして「ライトアップ in グリーン運動」を実施しています。

- 実施団体：日本緑内障学会
世界緑内障週間 ライトアップ in グリーン実行委員会
- 後援：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会
- 協力団体及び企業：アールイーメディカル㈱、エイエムオージャパン㈱、㈱エムイーテクニカ、大塚製薬㈱、カールツァイスメディテック㈱、㈱クリュートメディカルシステムズ、グラウコスジャパン興和創薬㈱、参天製薬㈱、㈱シンド、㈱JFC セールスプラン&ジャパンフォーカス、千寿製薬㈱、全日本空輸㈱、㈱東急エージェンシー、㈱トプコンメディカルジャパン、㈱ニデック、日東日東メテック㈱、日本アルコン㈱、㈱日本点眼薬研究所、㈱はんだや、㈱ビーライン、㈱リツメディカル、緑内障フレンド・ネットワーク、わかもと製薬㈱ ※以上、アイウエオ順
- 連絡先：日本緑内障学会「世界緑内障週間 ライトアップ in グリーン実行委員会」事務局
E-mail: jigs.wgw@gmail.com

上記写真は2017年の実績の一部です。今年のライトアップ場所は、日本緑内障学会のホームページをご確認ください。

緑内障ライトアップ 検索